

令和12年4月に中野市に開校する
新しい高校の校名を募集します！

中野総合学科新校「校名」募集要項

1 目的

長野県中野市に令和12年（2030年）4月に開校する中野総合学科新校（現在の中野立志館高等学校と中野西高等学校の統合校）について、長野県教育委員会が進める「新たな学校づくり」に多くの皆様の参画を求めることを目的に、新校の校名を募集します。

2 中野総合学科新校の学校像

- ①学校所在地 長野県中野市三好町2丁目1番53号（現在の中野立志館高等学校の校地）
- ②開校年度 令和12年度（2030年度）
- ③設置学科 全日制課程 総合学科 / 定時制課程 普通科
- ④募集学級数 総合学科7～8学級程度 / 定時制1学級（開校前年度に正式決定します）
- ⑤学びの特徴 *別添資料1をご覧ください。

3 校名選考の観点

校名候補を以下の観点で選びます。

- ① 校名は「長野県 ～ 高等学校」とする。
【次の②～④のうち、1つ以上が含まれていること（すべて含めてもよい）】
- ② 学校の所在地がわかりやすく、親しみがあり、生徒が誇りを持てる名称である。
- ③ 中野立志館高等学校と中野西高等学校のこれまでの歴史や伝統などがイメージされている。
- ④ 中野総合学科新校の学びのイメージを踏まえた、相応しい校名である。

4 校名選考の方法

校名選考は4つのステップを経て進めていきます。

① 公募

多くの皆様から広く校名を募集します。どなたでもご応募できます。特にこれから中野総合学科新校で学ぶ皆様（小学生や中学生）、その保護者の皆様からのご応募をお待ちしています。（詳細については「6 応募の方法」をご覧ください）

② 一次選考

応募された校名について、事務局で同名の名称の有無、商標権の確認等の校名案の整理を行い、その後、懇話会の構成員による投票で、公募の中から校名候補を5～7案程度（候補①）にしぼります。さらに懇話会での意見交換をふまえ、6案程度（候補②）とします。

③ 二次選考

候補②に対して商標権等の調査をおこないます。その結果を踏まえて「懇話会構成員」による二次投票および「市内中学生」「両校生徒・教職員」からの意見聴取をおこない、2～3案程度、校名候補（候補③）を選びます。さらに懇話会での意見交換で最終校名候補を選考します。

④ 校名の決定

懇話会での検討を踏まえ、県教育委員会で決定します。

(注) あくまでも校名案の募集であり、最も多く投票があった校名が選ばれるものではありません。

5 募集期間

令和8年7月1日（水）から令和8年7月31日（金）まで（郵送の場合は締切り当日の消印有効とします）

6 応募の方法

以下の2つの方法で応募できます。

○インターネットを利用した応募・・・応募フォームから必要事項を入力してください。

○郵送または持参・・・募集要項の最終ページにある所定の応募用紙を使用してください。

必要事項は以下のとおりです。必要事項を満たさない応募は選定の対象外としますのでご注意ください。

- ① 校名案（必ずふりがなを記入してください）
- ② その校名とした理由
- ③ 住所（都道府県・市町村）、電話番号、氏名（*匿名は不可です。ご注意ください。）
団体で応募される場合は、団体名と代表者氏名を記入してください

応募先は以下のとおりです。

【応募フォーム】 <https://forms.gle/BdfQxvmWwSLWoZum8>

【郵送先】 〒383-8567 長野県中野市三好町2丁目1番53号

中野立志館高等学校 中野総合学科新校 校名募集担当 あて

持参する場合は、中野立志館高等学校または中野西高等学校の事務室に届けてください。

応募に際して以下の点にご注意ください。

- ・応募者本人が考えたものであり、他者の権利を侵害しないものとします。
- ・1回の応募につき記入出来るのは1つの校名案とします。
- ・応募にかかる費用は応募者の負担とし、応募用紙の返却はおこないません。
- ・応募に際していただいた個人情報には校名選考以外には使用しません。
- ・決定された名称に関する一切の権利は長野県教育委員会に帰属するものとします。
- ・原則、現在の校名（中野立志館、中野西）および中野立志館の前身校名（中野、中野実業）は選考の対象外とします。

スマホなどからの応募はこちら



7 新校開校の経緯

○「学びの改革 基本構想」平成 29 年（2017 年）

長野県の高校教育を新たな学びに変えていくために、「新たな教育の推進」と「新たな高校づくり」に一体的に取り組むことを基本的な理念とすることをお示しました。

○「高校改革 ～夢に挑戦する学び～ 実施方針」平成 30 年（2018 年）

長野県の高校の将来像を具体的に描いていくための方針をお示しました。

○「旧第 2 通学区の高校の将来像を考える協議会」令和 2 年（2020 年）意見書提出

地域の代表の皆様が学びのあり方・環境整備・高校配置などについて意見交換を行い、意見書を提出していただきました。

○「高校改革 ～夢に挑戦する学び～ 再編・整備計画【二次】」令和 3 年（2021 年）

地域の協議会からの意見・提案を踏まえ、「再編・整備計画【二次(案)】」を公表しました。その後に県議会等での議論や住民説明会等でのご意見を踏まえ、「再編・整備計画【二次】」を決定しました。中野立志館高等学校と中野西高等学校の統合については、この中に示されています。

8 再編実施計画懇話会での議論

○中野総合学科新校再編実施計画懇話会の開催

県教育委員会が中野総合学科新校の再編実施基本計画を策定するにあたり、対象校が所在する地域の意見を聞くため、令和 3 年 12 月 9 日に第 1 回中野総合学科新校再編実施計画懇話会を開催しました。これまでの開催回数は 19 回を数えます。

中野総合学科新校再編実施計画懇話会には中野・山ノ内・小布施 3 市町の代表者、産業界の代表者、両校の校長・教職員・生徒代表・同窓会代表・PTA 代表、小・中学校会の代表、地域の保護者代表、学識経験者が参加して、毎回活発な意見交換が行われています。

○懇話会の内容（話し合われたこと）

生徒による学校紹介、目指す学校像や育てたい生徒像についてのグループ別討議、学びのイメージへの意見交換、募集学級数・募集開始年度についての意見交換、統合方法についての意見交換、施設整備についての意見交換 など

9 中野総合学科新校の統合方法

○中野立志館高等学校と中野西高等学校は「年次統合」という方法で統合します。

○年次統合は年度を追って統合が完了するというものです。

○令和 12 年度に新校の 1 期生が入学し、同時に中野立志館高等学校と中野西高等学校が募集停止となります。

○同年度には、新校の校地に新校 1 期生と中野立志館高等学校の 2 年生と 3 年生が、中野西高等学校に 2 年生と 3 年生が通学します。

- 翌年度には新校の2期生が入学し、それぞれの学校は3年生のみとなり、全日制最後の卒業生となります。
- 中野立志館高等学校と中野西高等学校の生徒は、入学した学校の校地でそれぞれの学校の生徒として卒業します。

10 問合せ先

長野県教育委員会事務局高校教育課高校再編推進室まで、以下のどちらかの方法でお問い合わせください。

- 電話によるお問合せ TEL 026-235-7452
「中野総合学科新校の校名選考についての問合せ」であることをお伝えください。
- 電子メールによるお問合せ E-mail koko-kaikaku@pref.nagano.lg.jp
件名を【中野総合学科新校 校名選考の問合せ】としてください。

中野総合学科新校 校名募集 応募用紙

①新校の校名案 (必ずふりがなも記入してください)	ながのけん 長野県	こうとうがっこう 高等学校
②その校名とした理由		
③住所・電話番号・氏名 (団体で応募する場合は、団体名 と代表者氏名をご記入ください)	〒 TEL 氏名	

【応募にあたっての注意事項】

- ・応募者本人が考えたものであり、他者の権利を侵害しないものとします。
- ・あくまでも校名案の募集であり、最も多く投票があった校名が選ばれるものではありません。
- ・1回の応募につき記入できるのは1つの校名案とします。
- ・応募にかかる費用は、応募者の負担とします。応募用紙の返却はおこないません。
- ・応募に際して記入いただいた個人情報、学校名選定以外には使用しません。
- ・決定された名称に関する一切の権利は、長野県教育委員会に帰属するものとします。
- ・原則、現在の校名（中野立志館、中野西）および中野立志館の前身校名（中野、中野実業）は選考の対象外とします。

【応募先】

・郵送の場合

長野県中野立志館高等学校
〒383-8567 長野県中野市三好町2丁目1番53号
中野立志館高等学校 中野総合学科新校 校名募集担当 あて

・持参する場合

中野立志館高等学校または中野西高等学校の事務室に届けてください。

【問合せ先】

長野県教育委員会事務局 高校教育課高校再編推進室
TEL 026-235-7452 E-mail koko-kaikaku@pref.nagano.lg.jp

スマホなどからの応募はこちら



未来に挑戦するための総合学科高校

目指す学校	○挑戦	様々なことに挑戦し、失敗しても粘り強く取り組む力を育む
	○創造	自己と他者を見つめ、社会と積極的に関わりを持ち、変化に柔軟に対応できる創造力を育む
	○協働	地域から世界まで、幅広い視野を持ち、他者と協働し未来社会に貢献できる人を育てる

総合学科 × ESD (持続可能な開発のための教育)

キャリアデザイン

多彩な科目

探究学習・ESD

○多様な進路希望に対応できる教育課程

- 自分だけの時間割を作成
 - ・キャリアデザイン・ライフデザインに繋がる多彩な系列(科目群)から自由に選択
 - ・大学進学に特化した科目選択も可能
- バラエティーに富んだ学び(系列=科目群)
 - ・普通科目(国語、数学、外国語、芸術等)と専門科目(工業、商業、農業、家庭等)に加え、デジタル(AI、ロボット)、福祉、観光等の現代的な課題にアプローチする学び

○自分の「好き」や「強み」を究める学びを卒業単位として認定

- 単位制の自由度を活かした学校外の様々な取組などを単位認定
 - ・ボランティア活動や長期インターンシップ等の体験的な学び
 - ・英検・漢検などの各種資格取得
 - ・長期・短期の海外留学
 - ・大学生や地域の方とともに取り組む自主的な探究活動
- オンラインの活用等による学び
 - ・大学の講義の受講(先取り履修)、専門学校での体験的な授業や他の高校の授業の履修

○環境、地域の課題や国際理解について地域と協働して取り組むESD

- 地域全体を学びのフィールドとした学習活動
 - ・多様性受容力を高め、学びを深めるための地域共学共創コンソーシアムとの連携(地域の人などを外部講師として活用した授業、地域と協働したフィールドワーク等)
- 異文化理解を深めるための海外との交流や海外留学への支援
 - ・国内外のユネスコスクールとの交流やESD協働学習
 - ・国内外の姉妹校との交流
 - ・地域の教育資源(観光等)を活用した国際交流
 - ・地球規模の課題(平和、貧困・格差等)に取り組むための学校が独自に設定する科目
 - ・信州つばさプロジェクトの積極活用

地域共学共創コンソーシアム



大学・専門学校
幼保小中高



研究・医療
福祉機関



地域産業



自治体

ユネスコスクール



【中野立志館高校の定時制課程は中野総合学科新校に移管】